第7回 港湾におけるICT導入検討委員会 議 事 概 要

日 時:平成31年 2月15日(金) 14:00~16:00

場 所: (一財) 港湾空港総合技術センター 6階会議室

1. 主な議事

○事務局より、ICT 活用工事や CIM ガイドラインの検討結果、今後の ICT 活用の拡大方針等について説明をした後、委員による意見交換を行った。

2. 主な意見

- 〇浚渫工の生産性向上のためには、港湾局と海上保安庁で測深データの取得方法や提出物 等を統一し、共有化することが不可欠。
- OCIMについては、本年度に完了する試行業務の結果を整理し、本年度作成したガイドラインの検証を行い、設計や施工の各段階でのモデル作成等の役割の明確化やデータ引き継ぎ等について検討していくことが必要。
- 〇現状の施工のプロセスを再度検証することが、最も生産性を上げる結果になるかもしれないので、施工会社にヒアリングを行うなどして、生産性向上のためには何が最も効果的なのかを見極めることも重要。
- ○今後、導入・検討していく ICT については、ロードマップに出来る限り明確に記述することが必要であるとともに、設計、施工の各段階で連携し統合的に取り組むことにより効果が期待できるものもあるので、その観点も必要。
- ○工事全体の中で生産性 20%向上を目指しているので、個別の工種にとらわれず、工事全体という広い観点、測量一設計・施工計画一施工一検査一維持管理というプロセス全体での長いスパンで検討していくことが重要。

以上